

西尾文彦 (1991) 南極の氷は減っているか. 科学, **61**, 430-431.
 Oeschger, H. and Langway, C. C. Jr. (eds.) (1989): The environmental record in glaciers and ice sheets. John Wiley and Sons Ltd., 400p.
 斉藤常正 (1990) 海水圏古環境に関する幾つかの研究課題. 海洋科学, **22**, 625-629.
 Sund, W. G., Swift, D. G., Huntsman S. A. (1991) Low iron requirement for growth in oceanic phytoplankton. Nature, **351**, 55-57.
 渡辺研太郎 (1990) 沿岸海水域の一次生産. 海洋科学, **22**, 588-596.

Webb, P. N. (1991): A review of Cenozoic: stratigraphy and paleontology of Antarctica. Thomson, M. R. A., Crame, J. A., and Thompson, J. W. (eds.) Geological Evolution of Antarctica, Cambridge Univ. Press, Cambridge, 500-607.

NISHIMURA Akira (1992): The Antarctic and its surroundings related to global change.

<受付: 1992年1月29日>

1992年度地質調査研究所講演会

21世紀のエネルギー:地熱

わが国に豊富に賦存する地熱エネルギーの有効利用は着実に進められてきているが、その努力が真に開化するのは来世紀に入ってからになるだろう。地質調査所は早くからわが国の地熱資源に注目し、「サンシャイン計画」のもとで賦存状態を明らかにするための手法・探査技術開発に取り組んできた。ここでは、これまでの取り組みによって得られた結果をもとに、将来のエネルギー源として地熱を考える。

日 時: 1992年6月12日 (金) 11:00-16:45

会 場: 三会堂ビル9F, 石垣記念ホール
東京都港区赤坂 1-9-13 Tel. 03-3582-7451

主 催: 工業技術院地質調査所
(財)日本産業技術振興協会

問い合わせ先: 工業技術院地質調査所 乗務課広報係
〒305 茨城県つくば市東 1-1-3
Tel. 0298-54-3520 Fax. 0298-54-3533

交 通: 地下鉄丸ノ内線, 千代田線国会議事堂前駅下車徒歩6分, 地下鉄銀座線虎ノ門駅下車徒歩6分

参加費: 無料 (ただし, テキスト代実費)

申込先: (財)日本産業技術振興協会
〒105 東京都虎ノ門 1-19-5 虎ノ門1丁目森ビル5階
申込方法: 参加申込用紙に参加者の氏名, 所属等をご記入の上, 申込先へお送り下さい。電話, Fax. での申込もお受け致します。

<プログラム>

	司会 地質調査所 企画室長	
あいさつ		11:00-11:15
	日本産業技術振興協会 専務理事 地質調査所長	小川 克郎
21世紀の資源・環境と地熱エネルギー		11:15-11:35
	地質調査所長	小川 克郎
地熱エネルギー開発利用への取り組み		11:35-12:00
	地熱部長	長谷 紘和
昼食		12:00-13:00
	司会 地質調査所 地熱探査課長	13:00-13:40
特別講演: 火山の恵み—その地熱との関わり		13:00-13:40
	北海道大学理学部教授 荒牧 重雄	
熱水系の深部環境を地球化学データから予測する		13:40-14:20
	北海道支所地域地質課長 茂野 博	
地熱調査における物理探査の現状と展望		14:20-15:00
	地熱熱物性課長 川村 政和	
休憩		15:00-15:20
地球環境と地熱資源量評価		15:20-16:00
	地熱探査課主任研究官 宮崎 芳徳	
特別講演: 米国 グレートレイズン地域の地熱資源		16:00-16:40
	ネバタ大学客員教授 陶山 淳治	
閉会のあいさつ		16:40-16:45
	地質調査所次長 佐藤 壮郎	